



一般社団法人 日本人材派遣協会

Japan Staffing Services Association

Overview of the Labor Market and Dispatch Market

労働市場・派遣市場の概要

March, 2026

市場概要データにおける注目点

■雇用失業状況

- 2025年10~12月期の雇用者数は**5,874万人**、前年同期から**42万人増加**
- 2026年1月の失業率は**2.7%**で0.1ポイントアップ。完全失業者数は**179万人**で前月から**13万人増加**
- 2026年1月の有効求人倍率は**1.18倍**で前月から0.01ポイントダウン

■派遣社員

- 2025年10~12月期の派遣社員数は**164万人**で前年同期から**6万人増加**
- 2026年1月の派遣社員数は**151万人**で前月から**2万人減少**
- 2025年平均で派遣社員の最も多い職種は事務職で**54万人**、次いで製造関連が**38万人**

■派遣事業

- 2023年度の派遣事業売上高は**9兆500億円**（前年比**+3.3%**）
- 2023年度の派遣事業所数は**41,793か所**、前年から約**1,319か所減**

■派遣の募集時平均賃金

- 三大都市圏の募集時平均賃金（エン調べ）の職種別では、オフィスワーク・事務系、営業・販売・サービス系、クリエイティブ系、IT・エンジニア系、技術系、医療・介護・福祉・教育系、軽作業・物流・工場・その他の全職種で前年同月より上昇

Overview : 労働市場・派遣市場の概要データ

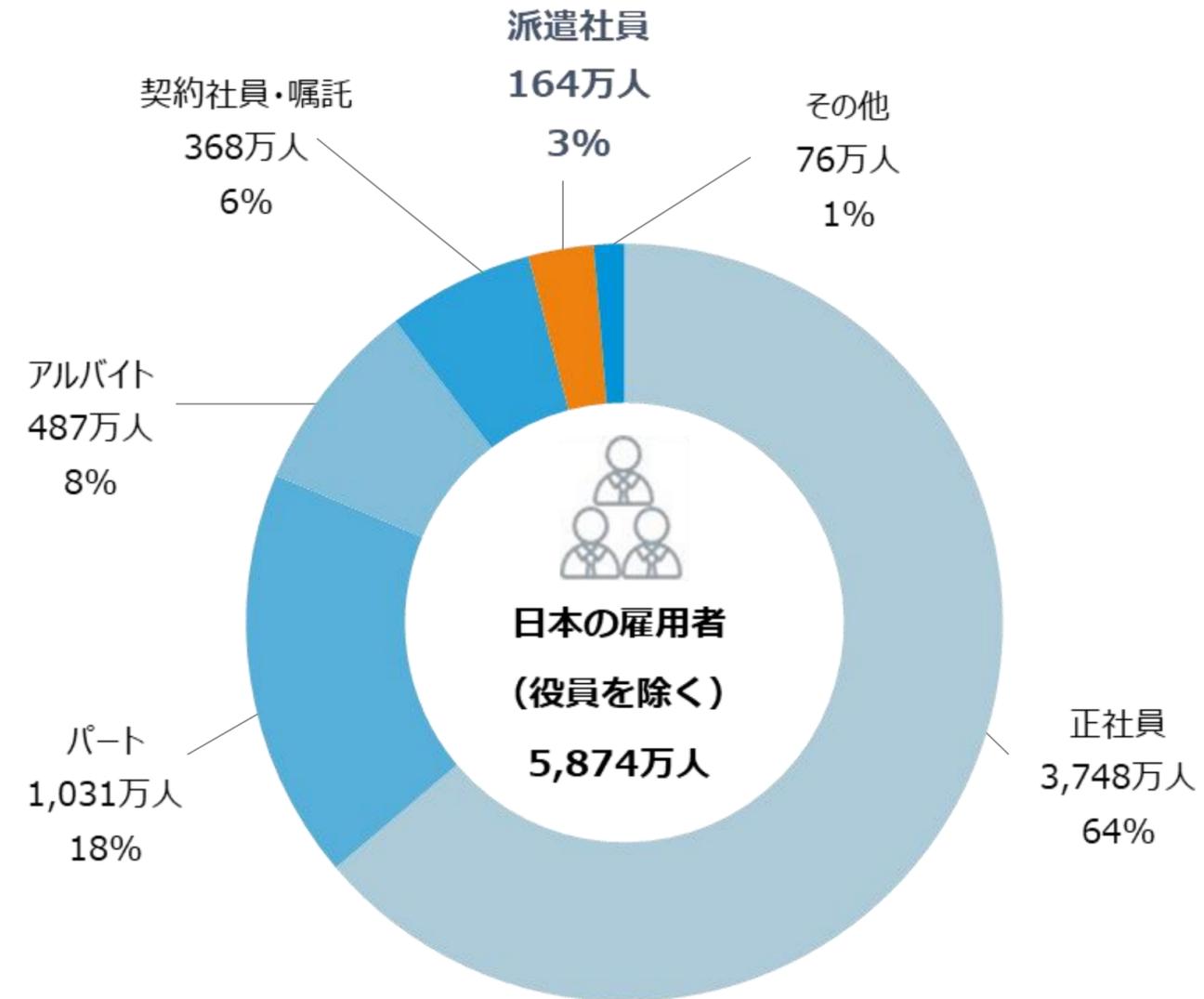
1. 日本の雇用者の内訳	…P5	12. 派遣料金の構造	…P16
2. 雇用形態別雇用者数の推移	…P6	13. 雇用形態別 労働・社会保険加入率 比較	…P17
3. 雇用形態別雇用者数（直近 1 年間の推移）	…P7	14. 労働・社会保険の料率推移	…P18
4. 雇用形態別・年代別・性別雇用者数	…P8	15. 雇用形態別 賃金推移	…P19
5. 雇用形態別・職種別雇用者数の増減	…P9	16. 募集時平均賃金推移（三大都市圏）	…P20
6. 失業率および失業者数	…P10	17. 募集時平均賃金推移（三大都市圏以外）	…P21
7. 有効求人倍率	…P11	18. 募集時平均賃金推移（職種別）	…P22
8. 日本の労働者派遣売上高の推移	…P12	19. （参考）雇用形態別 賃金比較表	…P23
9. 労働者派遣事業所数の推移	…P13		
10. 派遣社員の職種分布	…P14		
11. 職種別派遣社員数の推移	…P15		

Overview

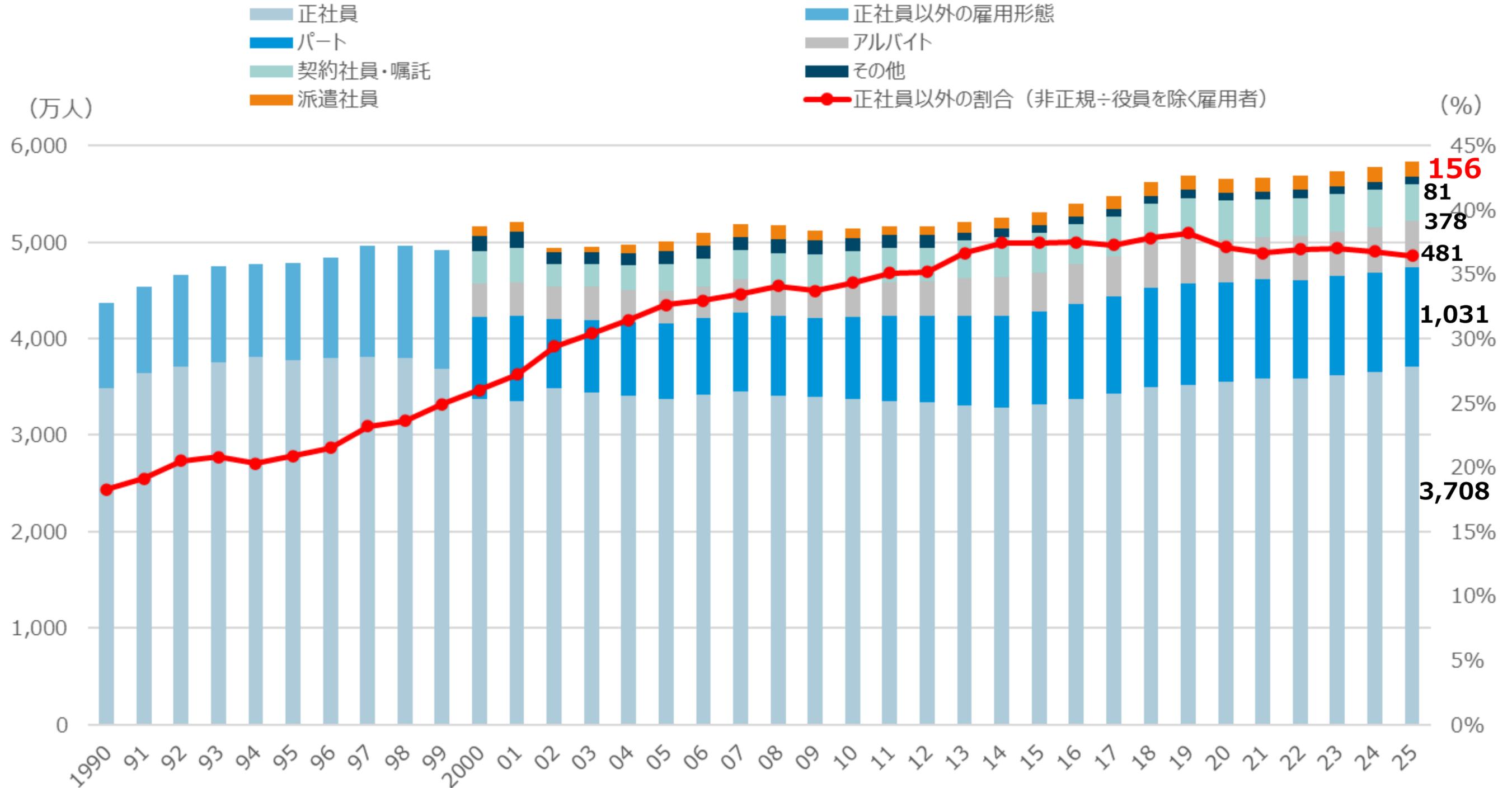
労働市場・派遣市場の概要データ

AIU	1,822	12,349,000
EJK	3,680	238,681,000
MPL	1,042	85,678,000
KEE	485	8,369,000
NAH	8,549	189,301,000
QOP	6,602	102,698,000
TIK	890	24,697,000
WIG	6,280	76,002,000
AHD	2,436	57,610,000

日本の雇用者の内訳



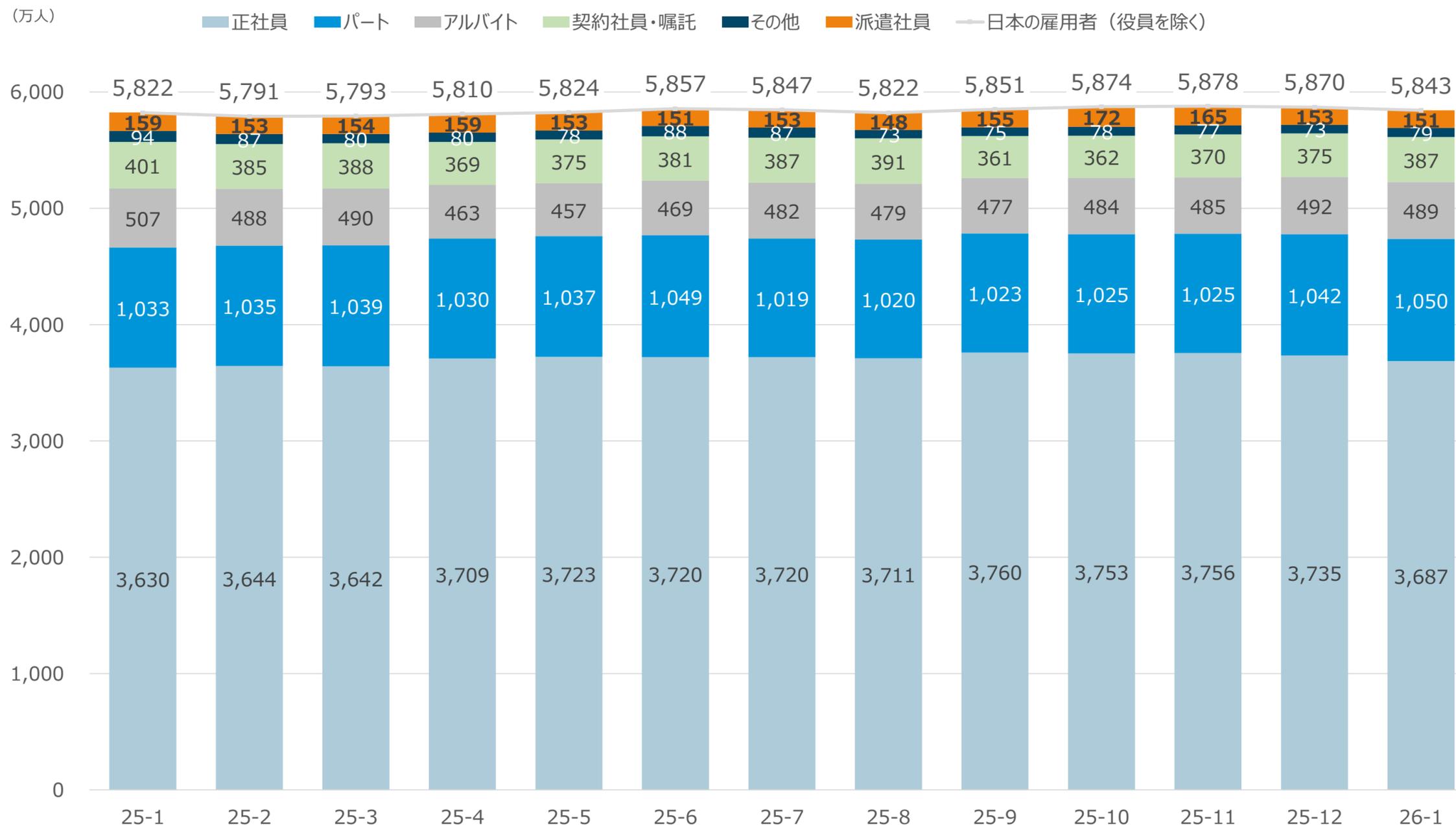
雇用形態別雇用者数の推移



〔資料出所〕 2001年までは総務省「労働力調査特別調査」(2月) 2002年以降は同「労働力調査基本集計」(年次)

雇用形態別雇用者数(直近1年間の推移)

2026年1月の雇用者数は5,843万人で前月から27万人減少、前年同月からは21万人増加しました。派遣社員は151万人で、前月から2万人減少、前年同月から8万人減少でした。その他の雇用形態では、正社員(3,687万人)は前月から48万人減少、前年同月からは57万人増加、パート(1,050万人)は前月から8万人増加で、前年同月から17万人増加、アルバイト(489万人)は前月から3万人減少し、前年同月から18万人減少、契約社員・嘱託(387万人)は前月から12万人増加、前年同月からは14万人減少でした。

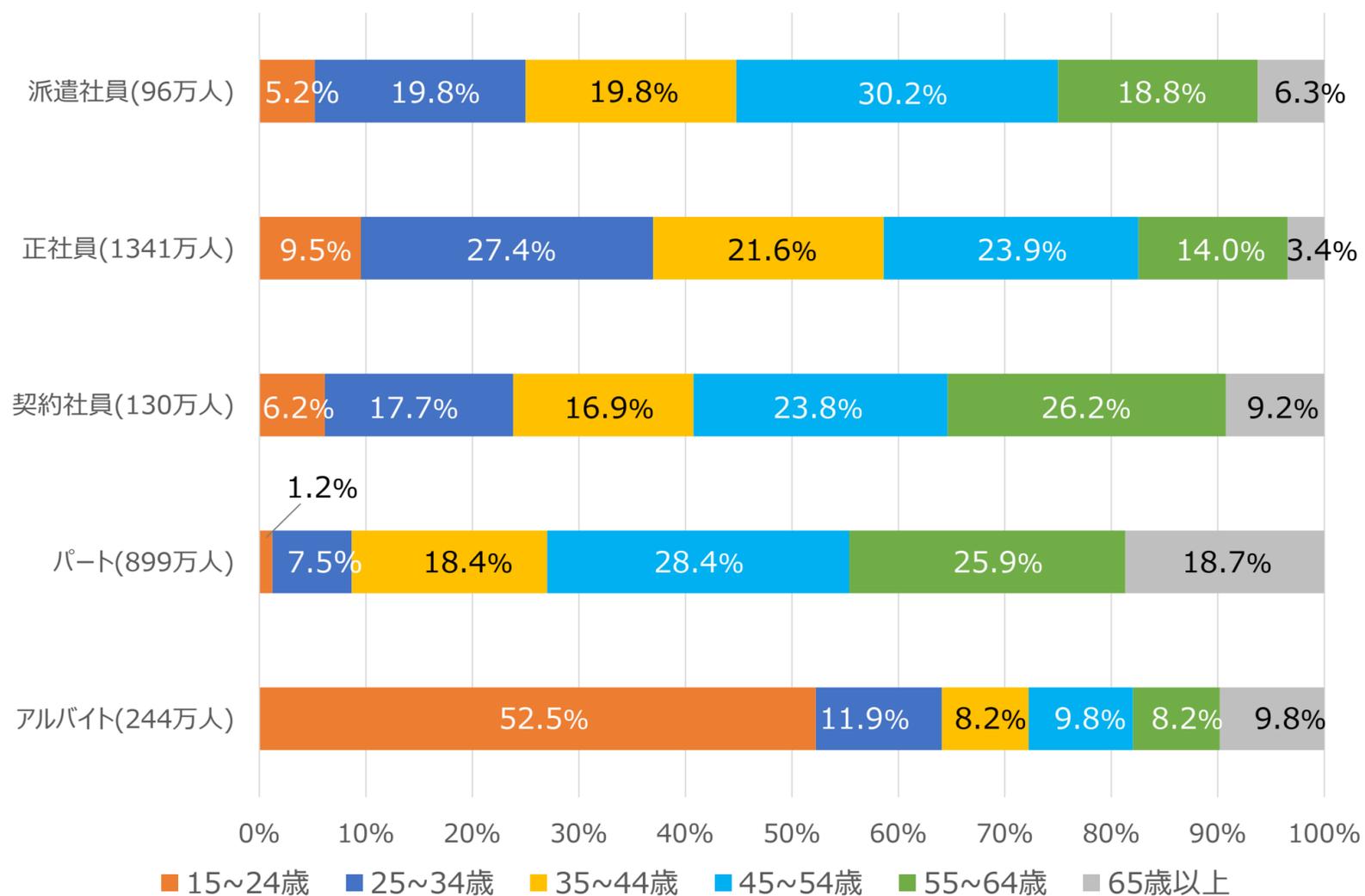


雇用形態別・年代別・性別雇用者数

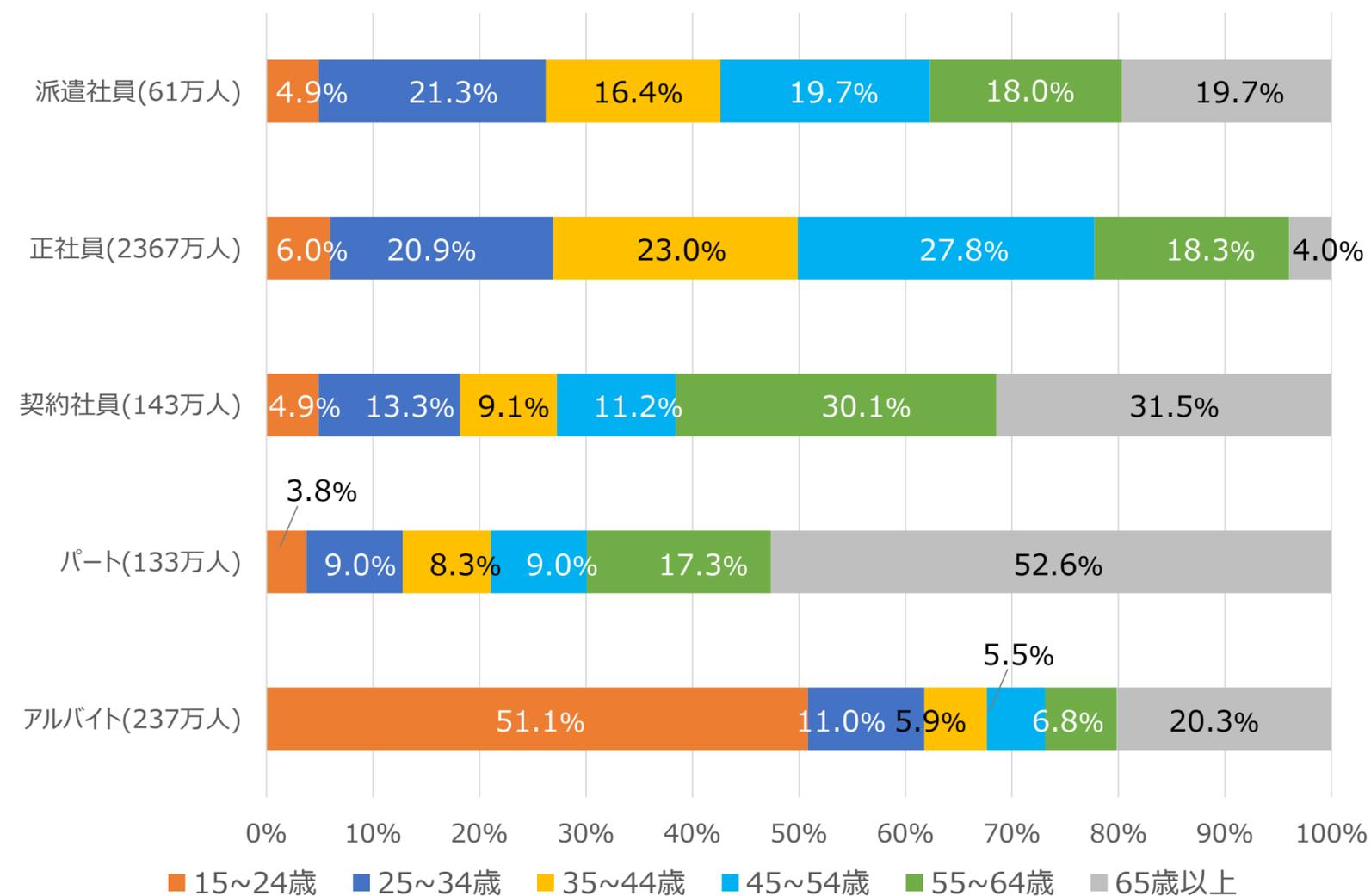
2025年の派遣社員について、女性は96万人、男性は61万人でした。
 女性は45~54歳が最も多く30.2%、男性は25~34歳が最も多く21.3%でした。



女性（派遣社員：96万人）



男性（派遣社員：61万人）



雇用形態別・職種別雇用者数の増減

2026年1月の雇用者数について雇用形態別・職種別に前年同月からの増減を見ると、「事務」「製造」「専門・技術」「販売」「サービス」「運搬・清掃・包装」で全体的に増加し、「その他」は全体的に減少しました。派遣社員は「事務」「専門・技術」で増加でした。

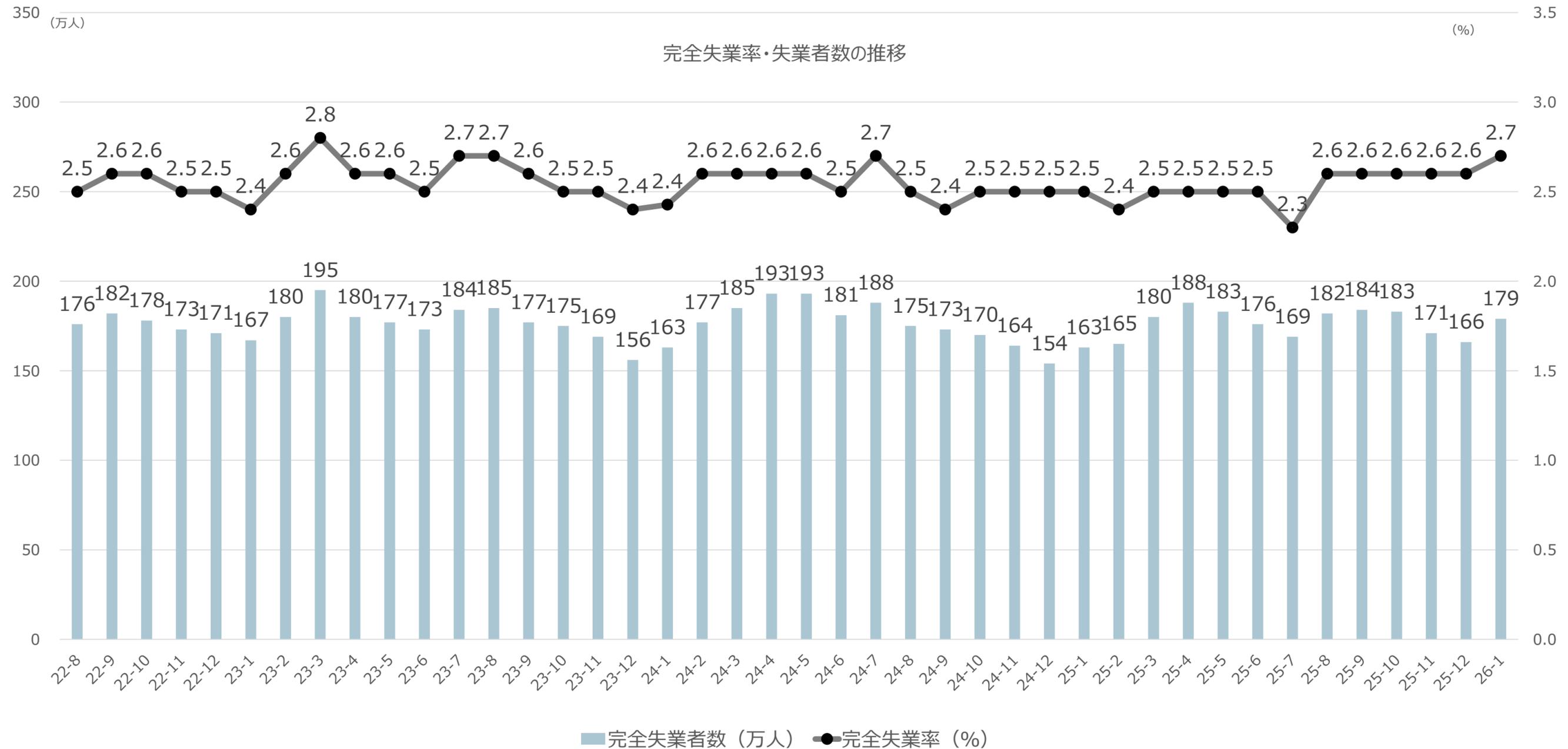
2026年1月

	雇用形態別 総数	対前年同月 増減	職種						
			事務	製造	専門・技術	販売	サービス	運搬・清 掃・包装	その他
雇用者総数	5,843	21	1,369	760	1,147	712	764	457	634
対前年同月増減	21	-	11	3	6	3	11	4	-17
正社員	3,687	57	21	9	14	11	5	2	-6
パート	1,050	17	7	-3	0	-2	12	5	-2
アルバイト	489	-18	-4	6	-9	0	-5	-1	-5
派遣社員	151	-8	1	-5	2	0	0	0	-7
契約社員	279	-8	-5	4	3	-6	-3	-2	1
嘱託	108	-6	-5	1	-4	1	2	-1	0
その他	79	-15	-5	-9	0	0	-1	1	-2

〔資料出所〕総務省「労働力調査基本集計」（月次）

失業率および失業者数

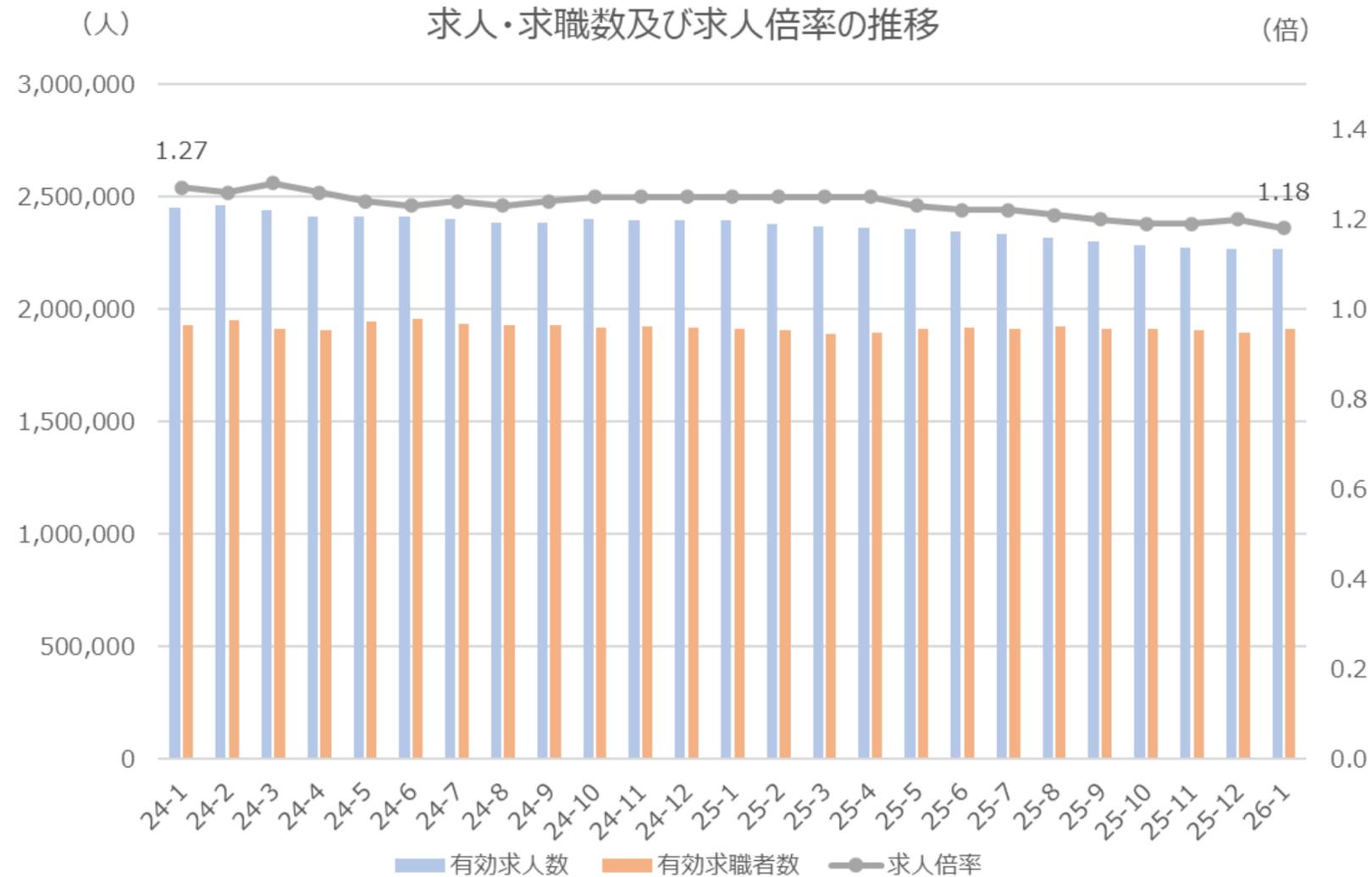
2026年1月の完全失業率は2.7%で前月から0.1ポイントアップでした。完全失業者数は179万人で前月から13万人増でした。



〔資料出所〕 総務省 「労働力調査基本集計」 (月次)

有効求人倍率

2026年1月の有効求人倍率は1.18で前月から0.01ポイントダウンでした。月間有効求人数は226万と先月から変わらず、月間有効求職者数は190万と先月と変わらずでした。



〔資料出所〕一般職業紹介状況(職業安定業務統計) 月次

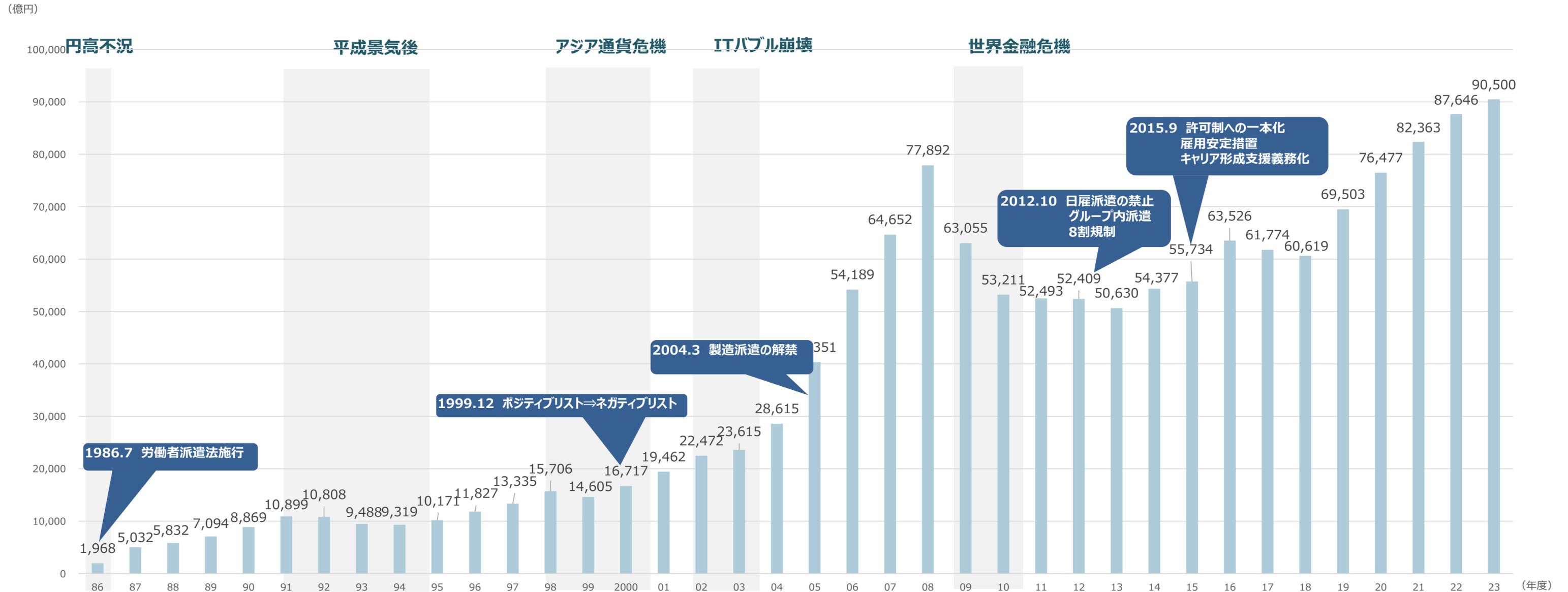
各職種の求人倍率の推移

	2025年	2026年											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
サービス職	3.02	2.94	2.86	2.71	2.68	2.67	2.74	2.74	2.76	2.76	2.80	2.88	2.77
販売職	2.16	2.14	2.08	1.96	1.91	1.91	1.95	1.91	1.91	1.89	1.92	1.99	1.95
営業職	2.30	2.30	2.25	2.14	2.07	2.10	2.15	2.11	2.11	2.09	2.14	2.21	2.16
専門・技術職	2.04	2.00	1.93	1.73	1.67	1.68	1.75	1.76	1.78	1.80	1.88	2.00	1.96
事務職	0.48	0.49	0.47	0.41	0.39	0.39	0.40	0.40	0.41	0.41	0.41	0.43	0.45

〔資料出所〕一般職業紹介状況(職業安定業務統計) 月次

日本の労働者派遣売上高 推移

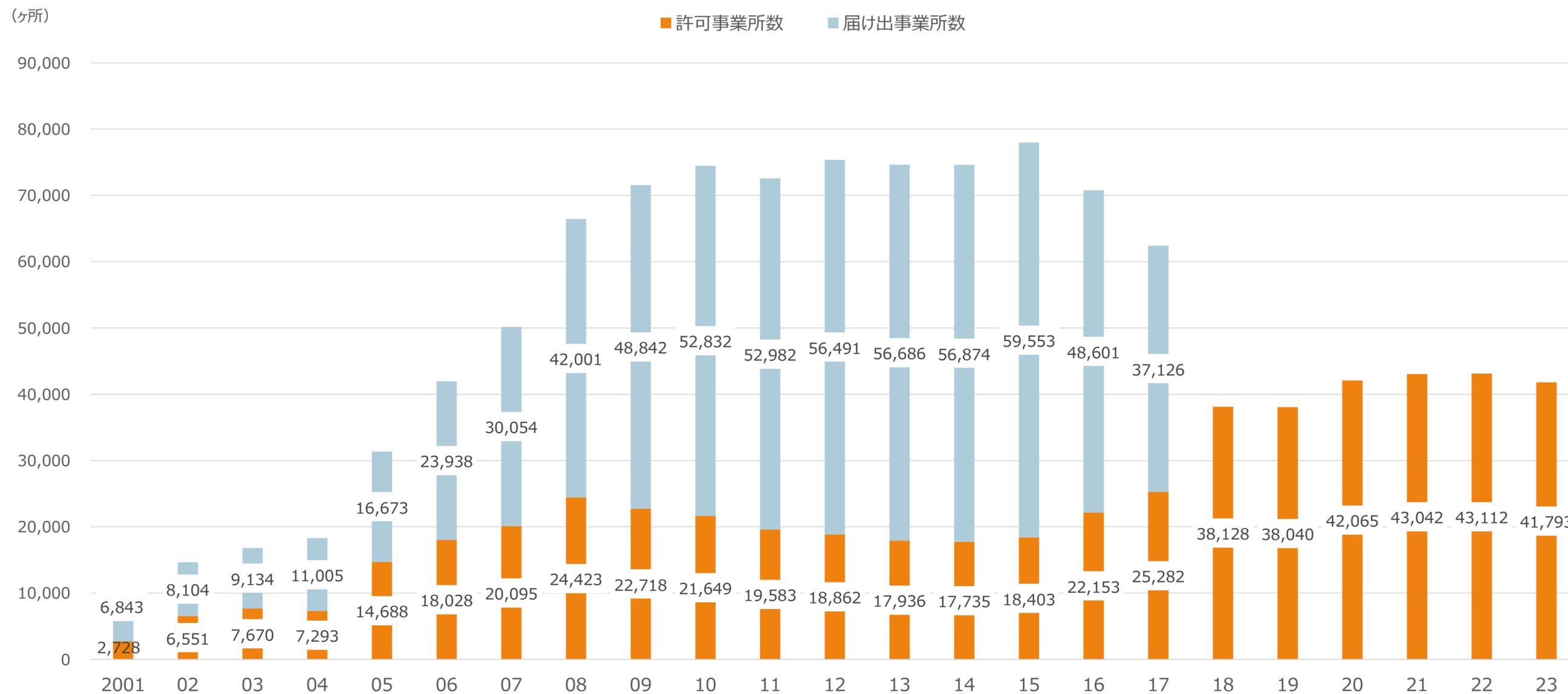
労働者派遣は1986年施行以来、経済環境と法改正に大きく影響を受けてきました。最新の派遣売上高（2023年度）は、9兆500億円（前年比+3.3%）となっています。



〔資料出所〕厚生労働省「労働者派遣事業報告書の集計結果」

労働者派遣事業所数 推移

2023年度の派遣会社の事業所数（法人数ではなく、支社や支店などを含めた事業所の総数）は41,793か所、2024年6月時点の派遣会社の事業所数は 44,035か所となっています。
 なお、総務省の経済センサス（令和6年度）の労働者派遣業の法人数等では8,087となります。

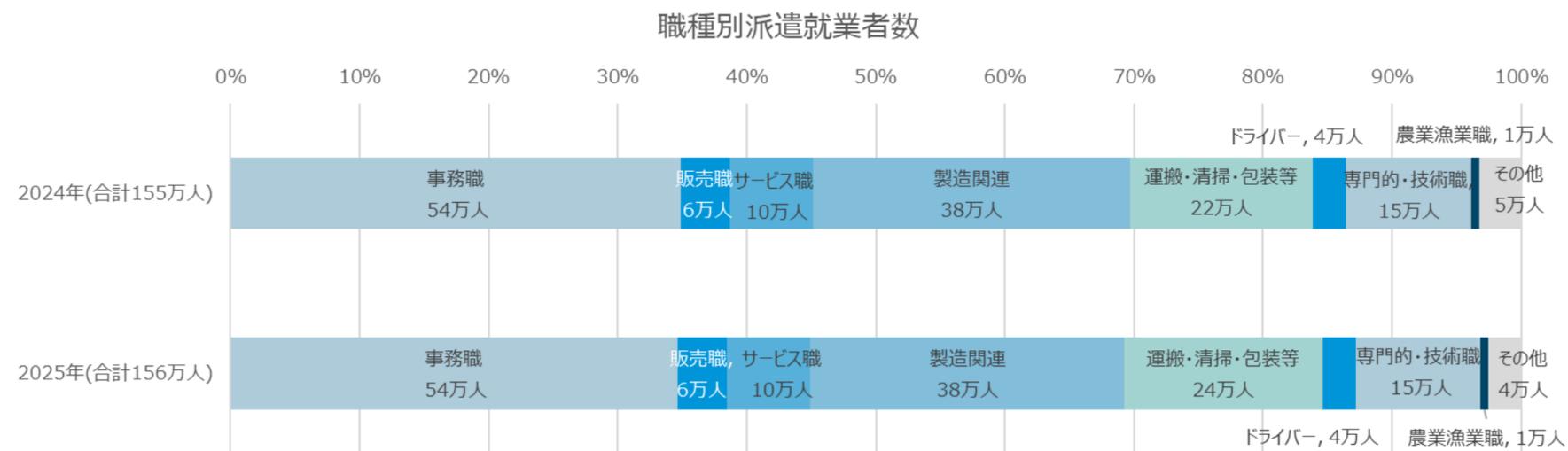


2015年9月30日の派遣法改正により届出制が廃止されたため、2018年度より許可制の事業所のみ

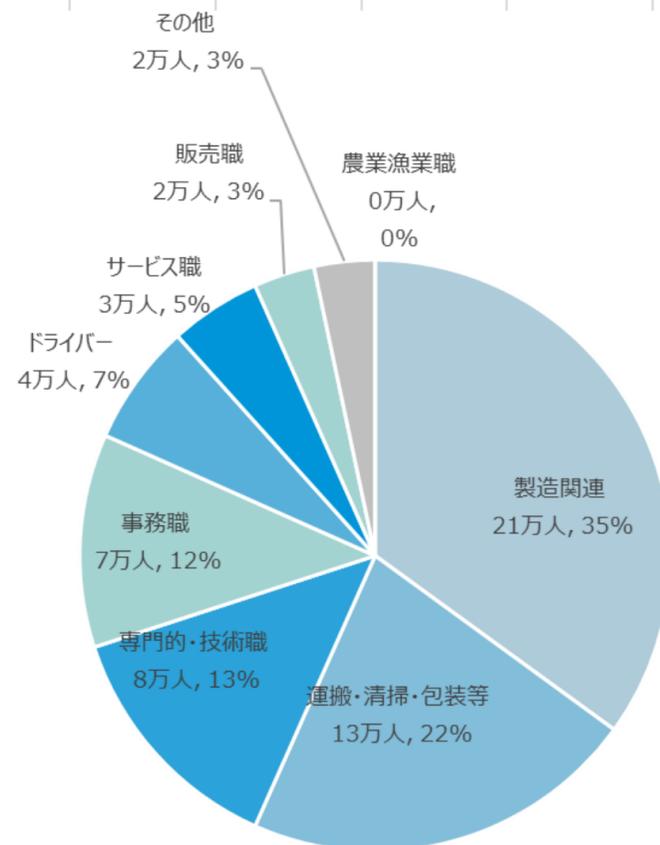
〔資料出所〕厚生労働省「労働者派遣事業報告書」

派遣社員の職種分布

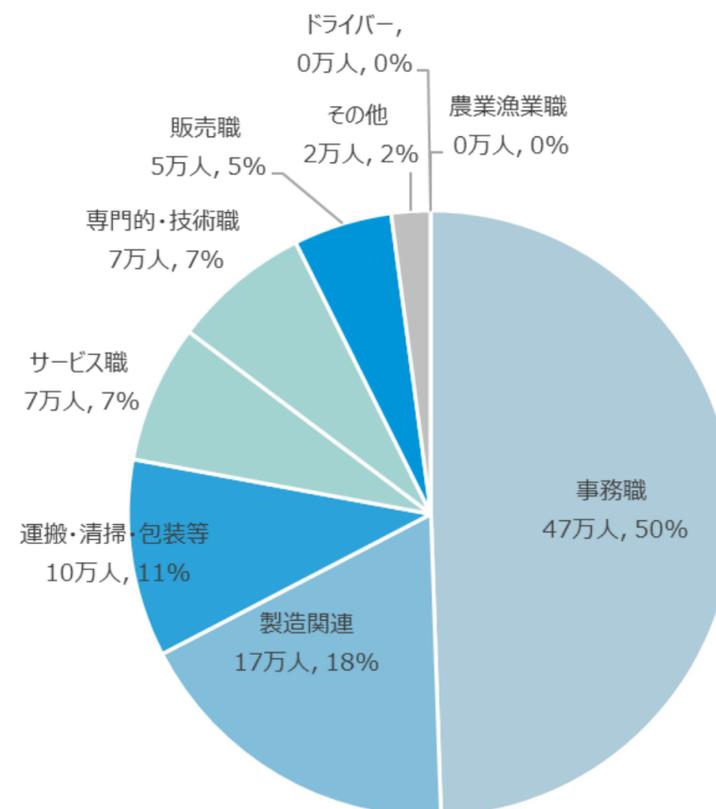
2025年の最も多い職種は事務職が54万人（34.6%）、次いで製造関連の38万人（24.4%）でした。男女別で見ると、女性は事務職が約半数を占め、男性は製造関連と運輸・清掃・包装等が多くなっています。



職種別（男性）60万人



職種別（女性）95万人

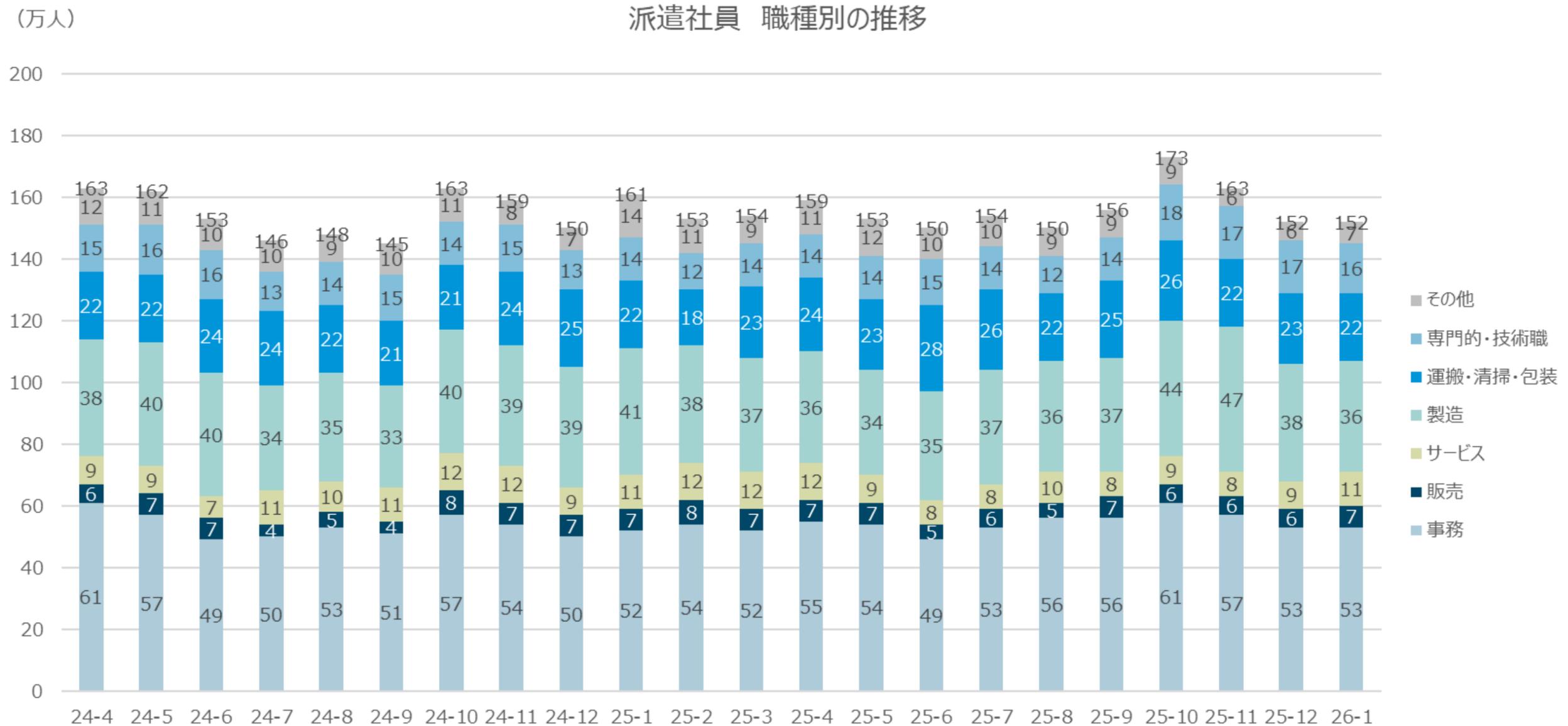


〔資料出所〕総務省 労働力調査 基本集計（月次）

〔資料出所〕総務省「労働力調査基本集計」従業上の地位・雇用形態・雇用契約期間、職業別就業者数 2025年平均
※内訳の数値は、1万人未満の位で四捨五入してあるため、総数と内訳の合計とは一致しないことがあります

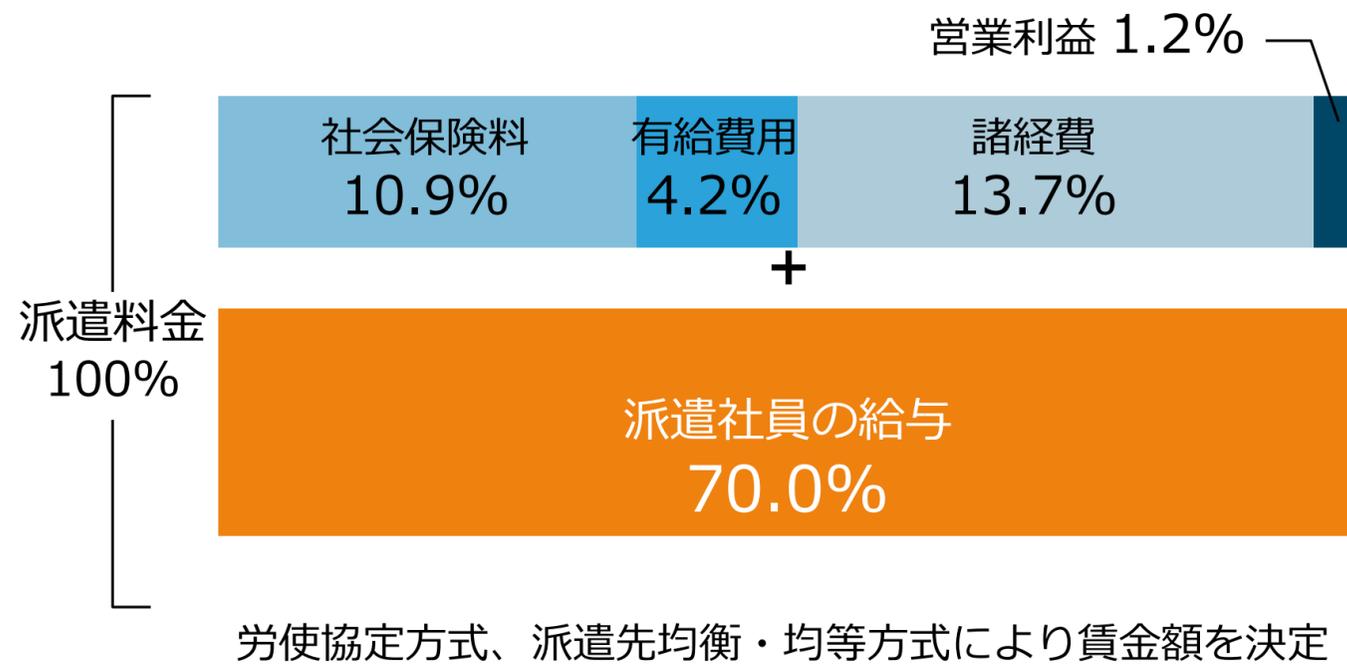
職種別派遣社員数の推移

2026年1月の職種別派遣社員数は、事務は53万人で前月から横ばい、製造は36万人で前月から2万人減少でした。前年同月からは、事務は1万人増加、製造は5万人減少でした。



〔資料出所〕総務省 労働力調査 基本集計（月次）
 ※各職種の数値は、1万人未満の位で四捨五入してあるため、
 総数と内訳の合計とは一致しないことがあります。

派遣料金の構造



労使協定方式、派遣先均衡・均等方式により賃金額を決定

【参考】派遣社員の待遇決定方式

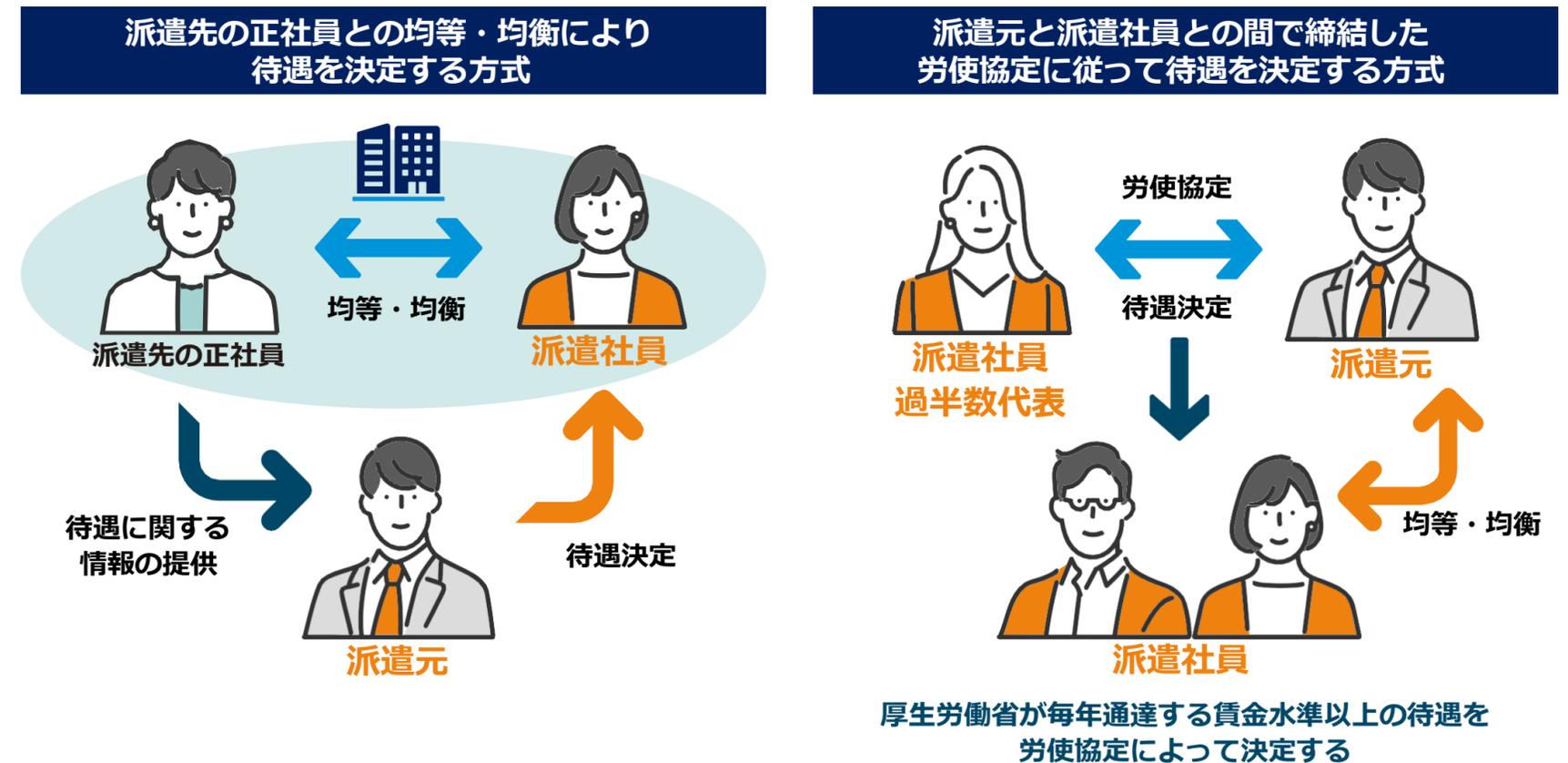
労働者派遣法における派遣社員の公正な待遇の確保の方式は2通りあり、いずれかの方式を派遣会社が選択します。

1. 派遣先均等・均等方式

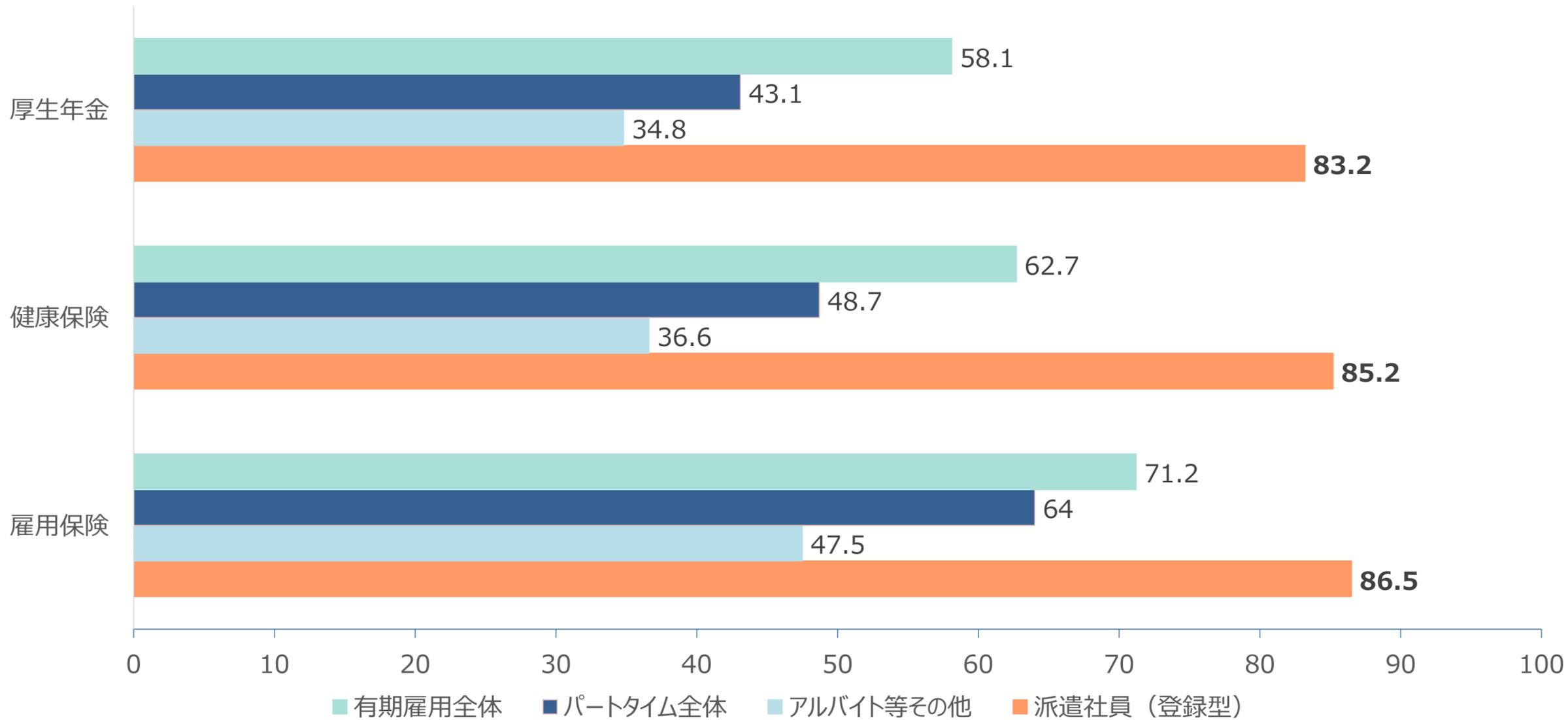
派遣社員と同種の職務に従事する派遣先の正社員と比較して待遇を決定するので、その比較対象となる社員の詳細な待遇情報を派遣先から提供してもらうことが不可欠となります。

2. 労使協定方式

派遣先均等均衡方式では、派遣先が変わるたびに待遇も変わってしまうため、派遣元と派遣社員との間で締結した労使協定に従って待遇を決定する方式です。労使協定では、職種ごとのランクや経験年数なども考慮された賃金テーブルを作成し、その額は厚生労働省が毎年通達する賃金水準以上である必要があります。



雇用形態別 労働・社会保険加入率 比較



〔資料出所〕 令和元年 就業形態の多様化に関する総合実態調査



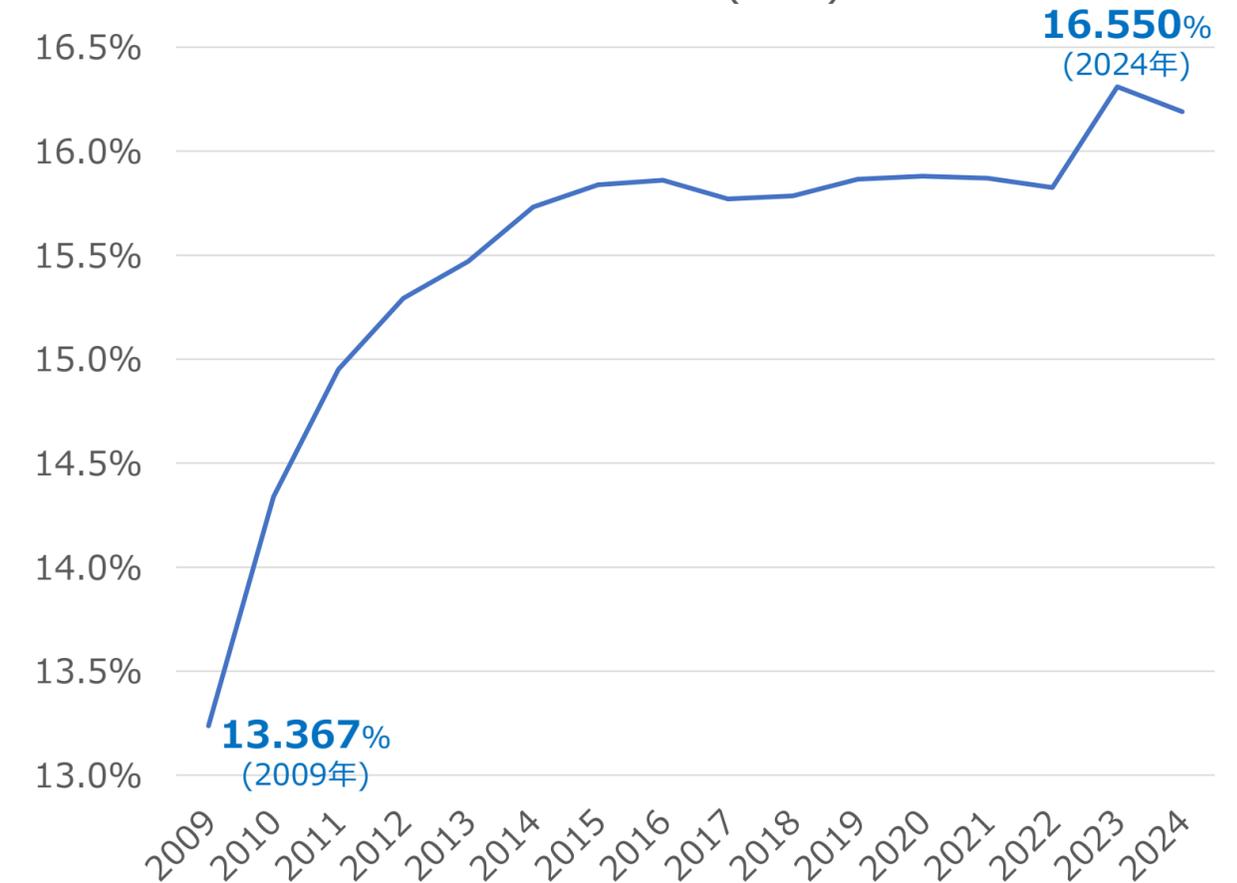
〔資料出所〕 2025年度派遣社員WEBアンケート調査

労働・社会保険の料率推移

事業主側負担料率の推移

年度	労災保険	雇用保険	健康保険	介護保険	子ども・ 子育て拠出金	厚生年金保険	【合算】 社会保険料率
2009	0.30%	0.40%	4.090%	0.595%	0.13%	7.852%	13.367%
2010	0.30%	0.60%	4.660%	0.750%	0.13%	8.029%	14.469%
2011	0.30%	0.95%	4.740%	0.755%	0.13%	8.206%	15.081%
2012	0.30%	0.85%	4.985%	0.775%	0.15%	8.383%	15.443%
2013	0.30%	0.85%	4.985%	0.775%	0.15%	8.560%	15.620%
2014	0.30%	0.85%	4.985%	0.860%	0.15%	8.737%	15.882%
2015	0.30%	0.85%	4.985%	0.790%	0.15%	8.914%	15.989%
2016	0.30%	0.70%	4.980%	0.790%	0.20%	9.091%	16.061%
2017	0.30%	0.60%	4.955%	0.825%	0.23%	9.091%	16.001%
2018	0.30%	0.60%	4.950%	0.785%	0.29%	9.150%	16.075%
2019	0.30%	0.60%	4.950%	0.865%	0.34%	9.150%	16.205%
2020	0.30%	0.60%	4.935%	0.895%	0.36%	9.150%	16.240%
2021	0.30%	0.60%	4.920%	0.900%	0.36%	9.150%	16.230%
2022	0.30%	0.65%	4.905%	0.820%	0.36%	9.150%	16.185%
2023	0.30%	0.95%	5.000%	0.910%	0.36%	9.150%	16.670%
2024	0.30%	0.95%	4.990%	0.800%	0.36%	9.150%	16.550%

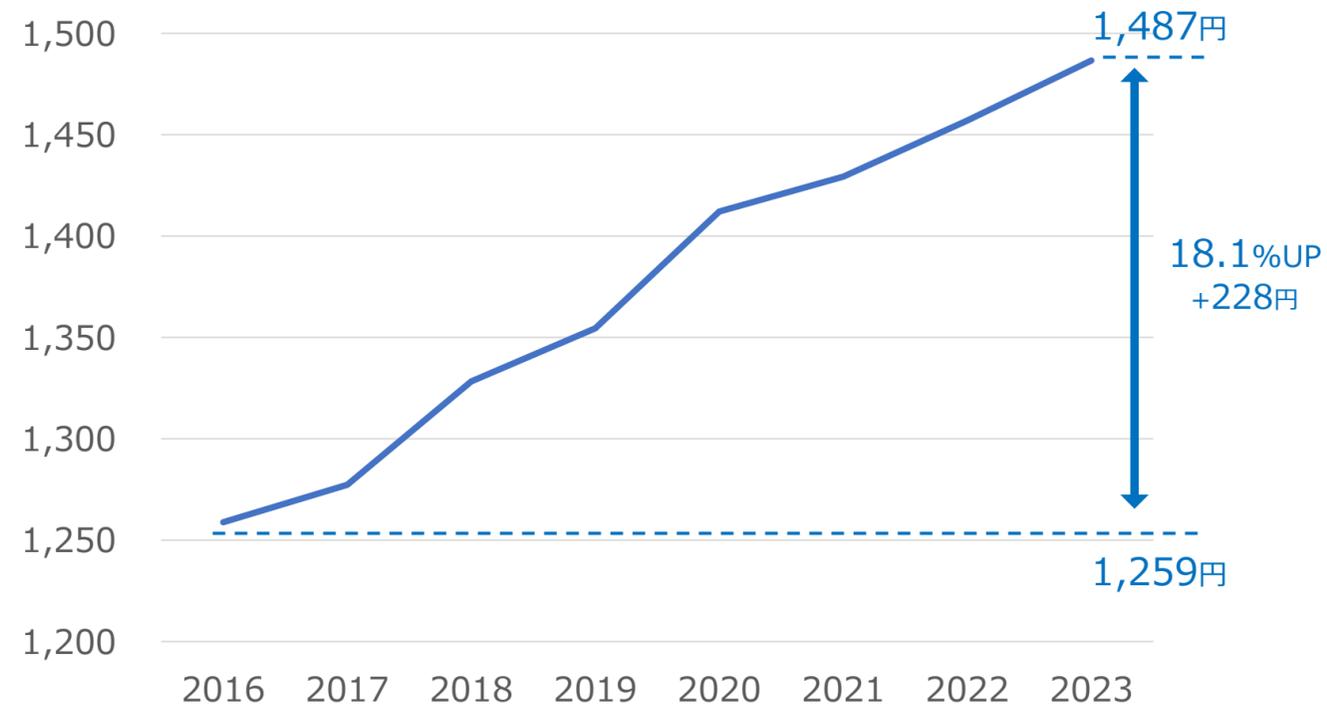
労働・社会保険の料率(合算)推移



※ 労災保険は、「その他の各種事業」の料率
 雇用保険は、「一般の事業」の料率
 健康保険・介護保険は協会けんぽの「東京都」の料率
 厚生年金は、「一般・坑内員・船員」の料率

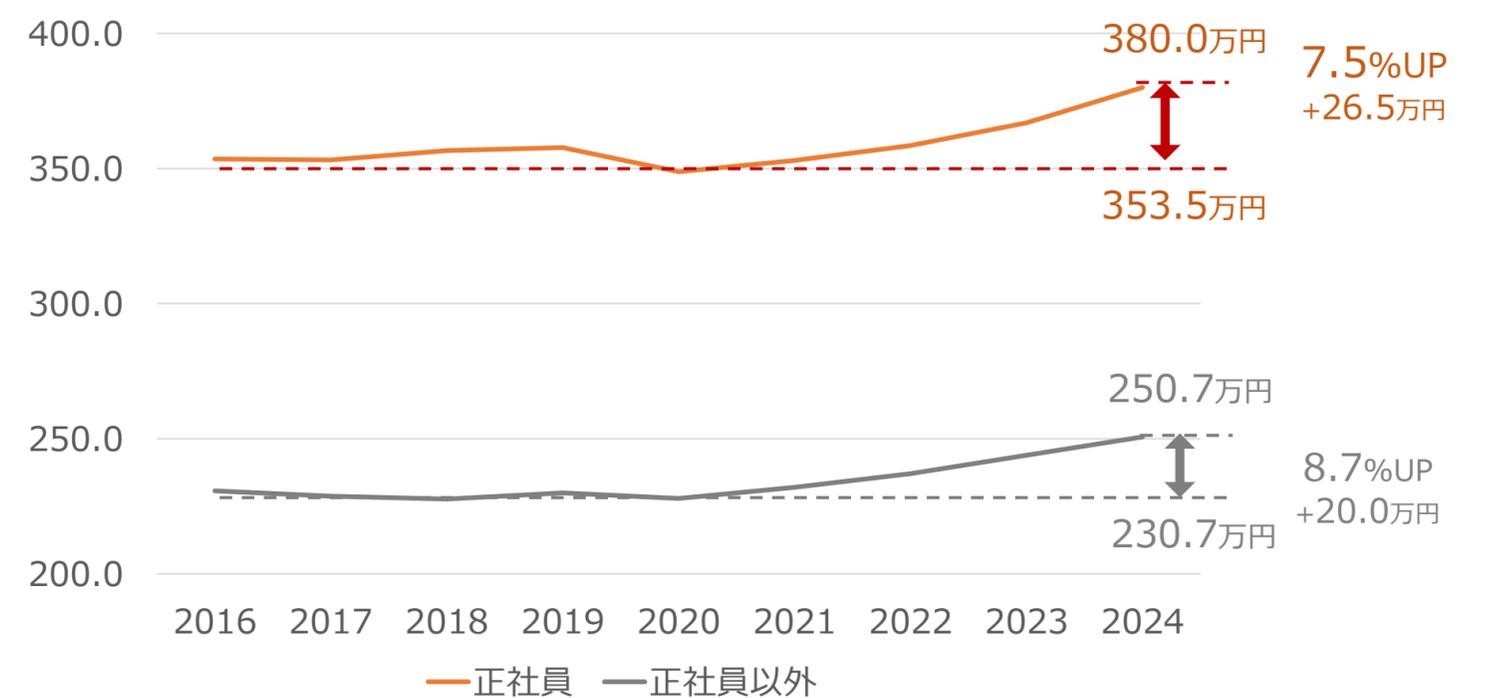
雇用形態別 賃金推移

派遣社員 賃金推移(時給)



派遣 … 事業報告書(一般事務)をもとに集計

【参考】正社員/正社員以外 賃金推移(年収)



正社員 … 賃金構造基本統計調査をもとに集計

正社員以外 … 賃金構造基本統計調査をもとに集計

募集時平均賃金推移 (三大都市圏)

募集時平均賃金の推移 (オフィスワーク系職種)



関東 … 東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城、群馬、栃木、山梨



東海 … 愛知、岐阜、三重、静岡



関西 … 大阪、兵庫、京都、滋賀、奈良、和歌山

イン派遣「月別派遣時給_三大都市圏」参照
2016年1月から毎月のデータをグラフ化
<https://corp.en-japan.com/newsrelease/2026/44726.html>

募集時平均賃金推移 (三大都市圏以外)

募集時平均賃金の推移 (オフィスワーク系職種)

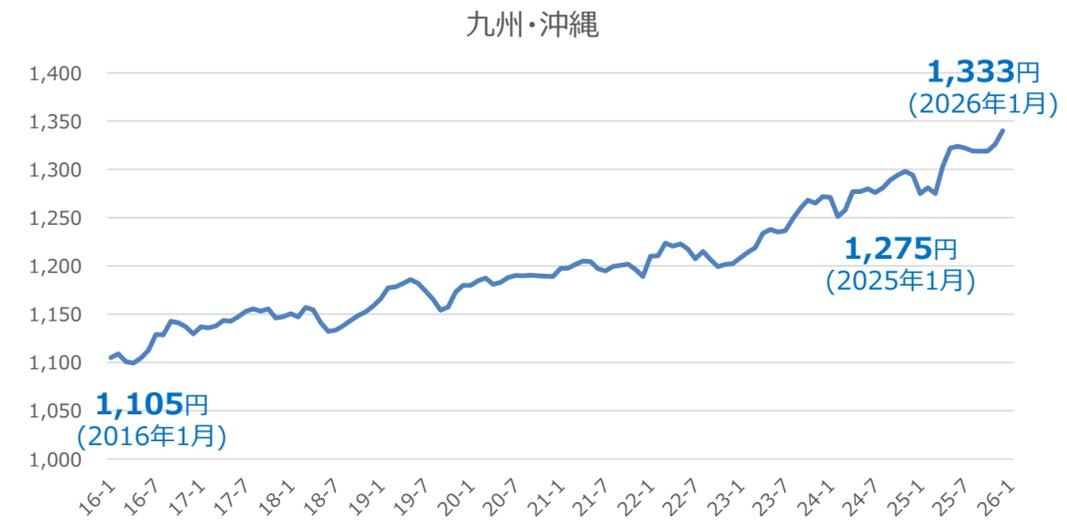


東北 … 青森、秋田、岩手、山形、宮城、福島

北信越 … 新潟、富山、長野、石川、福井



中国・四国 … 鳥取、岡山、島根、広島、山口、香川、徳島、愛媛、高知

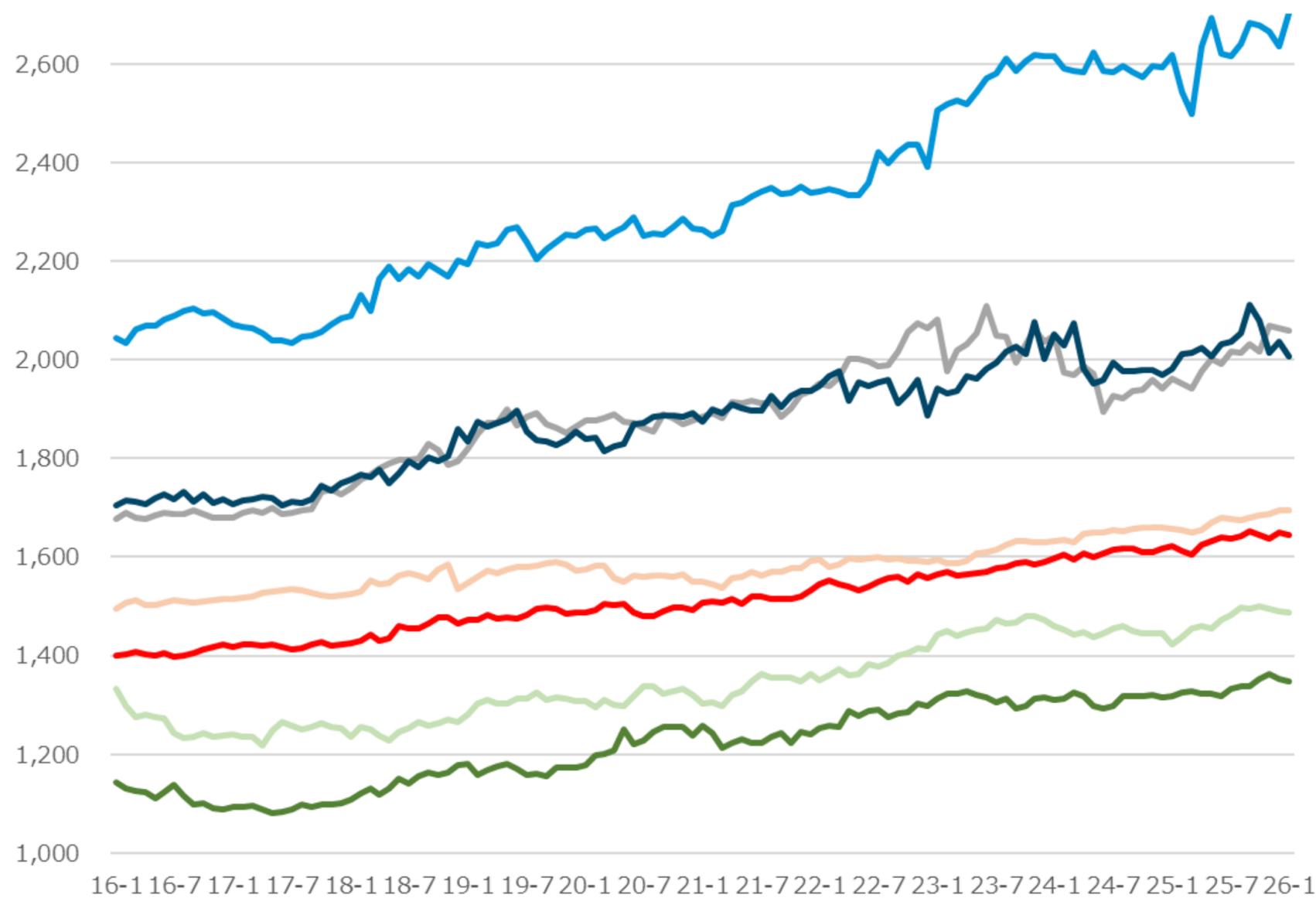


九州・沖縄 … 福岡、大分、佐賀、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄

イン派遣「月別派遣時給_三大都市圏以外」参照
 2016年1月から毎月のデータをグラフ化
[20260220 イン派遣 \(1月度派遣時給 三大都市圏以外\)](#)

募集時平均賃金推移（職種別）

募集時平均賃金の推移（三大都市圏）



三大都市圏 … 関東(東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城、群馬、栃木、山梨)、
東海(愛知、岐阜、三重、静岡)、
関西(大阪、兵庫、京都、滋賀、奈良、和歌山)

イン派遣「月別派遣時給_三大都市圏」参照
2016年1月から毎月のデータをグラフ化
<https://corp.en-japan.com/newsrelease/2026/44726.html>

	2016年1月	2025年1月	2026年1月
IT・エンジニア系	2,045円	2,619円	2,703円
技術系	1,706円	1,983円	2,007円
クリエイティブ系	1,678円	1,961円	2,059円
オフィスワーク・事務系	1,495円	1,658円	1,696円
営業・販売・サービス系	1,400円	1,622円	1,645円
医療・介護・福祉・教育系	1,332円	1,424円	1,487円
軽作業・物流・工場・その他	1,144円	1,317円	1,348円

(参考)雇用形態別 賃金比較表

職種別賃金 (三大都市圏平均)

派遣社員		アルバイト	
	オフィスワーク・事務系 1,696円		企画、事務、管理系 1,345円
	営業、販売、サービス系 1,649円		営業系 1,538円
	技術系 2,038円		販売、サービス系 1,323円
	IT、エンジニア系 2,637円		フード系 1,242円
	クリエイティブ系 2,065円		クリエイティブ系 1,316円
	医療介護、教育系 1,489円		医療、福祉 1,396円
	その他 1,352円		警備、清掃、設備管理 1,328円
			運輸、配送、軽作業系 1,344円
			教育、その他 1,392円

エリア別賃金

	派遣社員	パート・アルバイト
関東圏	1,807円	1,387円
東海圏	1,502円	1,267円
関西圏	1,560円	1,332円

三大都市圏 … 関東(東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城、群馬、栃木、山梨)
東海(愛知、岐阜、三重、静岡)、
関西(大阪、兵庫、京都、滋賀、奈良、和歌山)

〔資料出所〕
派遣社員 … 2025年12月エン派遣「月別派遣時給_三大都市圏」参照
<https://corp.en-japan.com/newsrelease/2026/44421.html>

アルバイト … 2025年12月エンゲージ「月別アルバイト時給_三大都市圏」参照
<https://corp.en-japan.com/newsrelease/2026/44344.html>